

サークル Circle クローズアップ 日・光・人 People 人

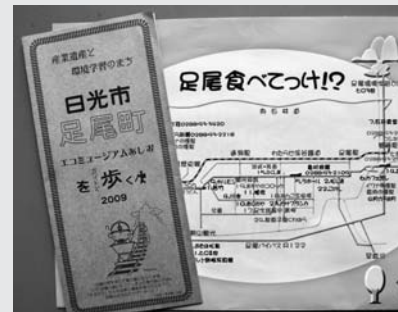


足尾まるごと井戸端会議 (産業遺産と環境学習の観光振興実行委員会)

活動内容 足尾の地域おこし
活動日 随時(月2回程度の定例会あり)
会員 20名
代表 小野崎 雅夫
問い合わせ先 足尾観光協会 ☎93-3417

足尾まるごと井戸端会議(以下、井戸端会議)は、足尾の産業遺産と観光資源を結びつけて、地域を活性化させようと活動する市民グループです。井戸端会議は、平成19年に観光ガイドの養成と、観光プログラムの作成を目指して結成し、平成20年には観光客受け入れ態勢の整備を活動に加えました。ガイド部会・プログラム部会・受け入れ態勢部会の3つが互いに協力しながら、毎月の定例会を中心に、新しい観光プランづくりを進めてきました。中心メンバーの方たちは次のように話してくれました。山田さんは、「観光で訪れた方に真の足尾を伝え、そこから感じたことを1つでも持ち帰ってもらえるようなガイドをしたいです」。奈良部さんは、「銅山の公害防止の歴

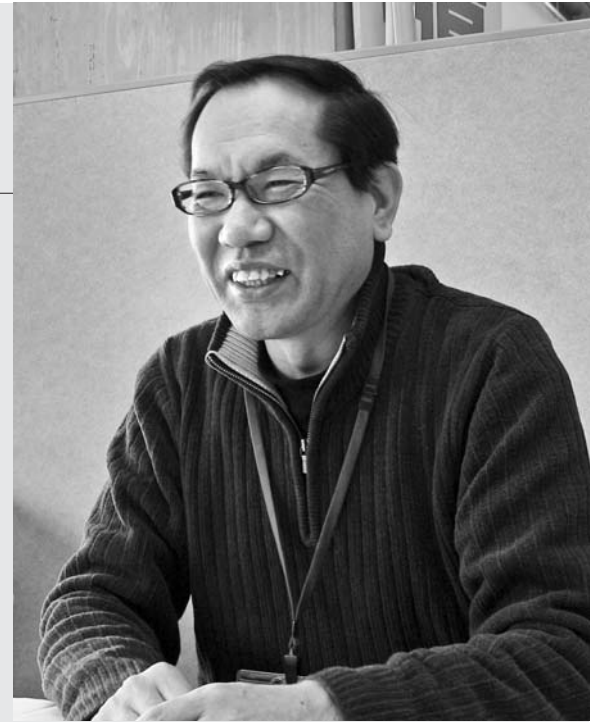
史がほとんど知られていないので、その点を含めた環境学習の町としての足尾を、多くの人に知ってほしいです」。岡本さんは、「足尾に残る数々の産業遺産をわたらせ渓谷鐵道と結びつけて、産業観光としてアピールしていきたいです」。公害だけが強調されたことで定着してしまった足尾に対する負のイメージを変えたい、そして、銅山の繁栄と鉱毒事件、公害防止の取り組みという、3つの視点から見た本当の足尾を伝えたい、との思いが活動を支えています。ガイド部会では、養成講座のほか、すでに観光ガイドを始めています。また、プログラム部会は観光リーフレットを、受け入れ態勢部会も、地元食料を盛り込んだ弁当「足尾四季御膳」と飲食店マップを完成させました。そこで井戸端会議では、これまでの3部会の活動を集約して、4月から本格的に観光客を迎える活動へ移るそうです。教科書では学ぶことのできない数々のプランを体験し、あなたも本当の足尾に触れてみませんか。



完成したリーフレット(左)と飲食店マップ。

安西 裕さん 西川 在住

昨年の公募で5月1日から湯西川温泉流域活性化センター長に就任し、湯西川における観光振興などに携わっている安西裕さんを紹介します。応募の動機を、「経験を生かしてまちづくり活動に携わりたかったから」と話してくれた安西さんは、壬生町の生まれ。メーカーに勤務して日本中を回り、平成16年に壬生町に戻りました。そして、昨年センター長に就任し、現在は栗山地域の西川に住んでいます。着任してもうすぐ1年。安西さんは日光市に来て感じた思いを、「湯西川の温泉や自然はもちろんのこと、日光の世界遺産や足尾銅山の史跡など、日光市には素晴らしい観光資源がたくさんあります。この資源をもっと観光に利用しなければいけないと思います」



安西さんの一押し「いちごパン」。

と話してくれました。普段は、湯の郷湯西川観光センター(道の駅湯西川)に勤務している安西さんに、観光センターのお勧めを伺うと、「足湯や岩盤浴などもあります。今の一押しは、ここでも売っていない『いちごパン』です。湯西川のちひとみを生地練りこんでおり、ほのかにいちごの甘い香りがします。地産地消のいちごパンを、ぜひ皆さんに食べていただきたいです」とのことでした。最後に今後の目標を聞くと、「まちづくりにはすぐには結果ができませんが、与えられた期間、できる限りのことをしていきたいと思っています。特に、広い日光市に合わせ、湯西川温泉に1泊して帰るだけではなく、栗山から鬼怒川・川治温泉、日光、足尾へと巡る長期滞在型の観光を提案したいと考えています」と力強く話してくれました。安西さんの経験とアイデアで、今後、も素晴らしい観光を提供してください。

市民文芸

川柳 選者 日野原元児

話好きアイドリングが長すぎる 田中孝
出した汗ちょこで補う血糖値 福田恒男
手を焼いた娘と話す長電話 藤本美佐子
留守電に恨みつらみが入れてあり 青木竜雄
背伸びして見てもやっぱり蛙の子 小野口英一郎
リフォームの服が歴史を喋り出す 斎藤喜美

俳句 選者 須藤火珠男

春一番日光連山浮かしけり 鈴木キヌ子
おはじきを曾孫と遊び初笑い 樽谷ムメ
木の芽吹く足元軽き遊歩道 渡辺ミチ子
寒林の光の中を歩みけり 齋藤愛華
際立ちて五重の塔の雪景色 星恭子
山里をくもらせている杉花粉 小檜山忠

短歌 選者 阿久津伸一

初孫を抱き宮参りの参道を行く早春の木漏れ日浴みて 伊藤久子
今日の背に過去負ひにつつ明日と言ふ近き未来にのぞみ継がむと 福田勉
初午や昔を偲ぶしもつかれ味は戸毎の伝承にあり 佐々木清市
散る花のさだめかなしき吹きだまり 大森トミ子
秋ちりちりと陽の沈みゆく 新年に子や孫達は健やかに戦なき世を永遠にと祈る 和田よし
日の始め子らの瞳の輝きて読み聞かせの声ひと際冴えて 星恭子

募集しています！

紹介したい方やサークルの情報をお寄せください。
※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。
また、皆さんからの短歌・俳句・川柳の投稿作品もお待ちしております。氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記して、応募してください。
連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135・FAX(21)5109